

令和7年度終活周知広報業務 取組み・実績概要（参考資料）

健康福祉局高齢企画課事業推進担当

※本資料は、令和8年度終活周知広報業務の業務委託に係る応募検討者向けの参考資料です。

実際の業務内容・条件等は、募集要項・仕様書（案）をご確認ください。

1. 業務概要

令和7年6月24日付で制定・施行された「今を大切に生きる終活支援条例」に基づいて、エンディングノートの配布、終活関連イベントの企画・運営などを通じて、市民に「終活」そのものを広く周知するとともに、終活に関連する情報等を発信することにより、市民の終活の取り組みを支援することを目的とするもの。

2. 令和7年度の主な取組内容

（1）エンディングノート作成

市民のみなさんがご自身の思いや希望を整理し、家族や周囲の方々に伝えられるよう、仙台市版エンディングノート「今を大切に生きるためのエンディングノート」を作成。

- ・規格 A4判、全36頁、針金中綴じ
- ・部数 25,000部
- ・配布 各区役所・総合支所、市内関係団体施設
- ・成果物 エンディングノート 25,000部
エンディングノート記入見本品 100部
エンディングノート PDF データ
エンディングノート記入見本品 PDF データ
- ・告知 フリーペーパー（紙面、web版）への記事掲載（全2回：投票告知1回、完成告知1回）
Meta 広告（全1回：投票告知1回）
表紙デザイン案の投票の実施
 - ・令和7年11月19日から令和8年1月4日の期間で実施。
 - ・投票は web ページで受け付け。
 - ・3つの候補から1つを投票。最も多い票を集めた表紙デザインを採用した。

・表紙デザイン案



A 案

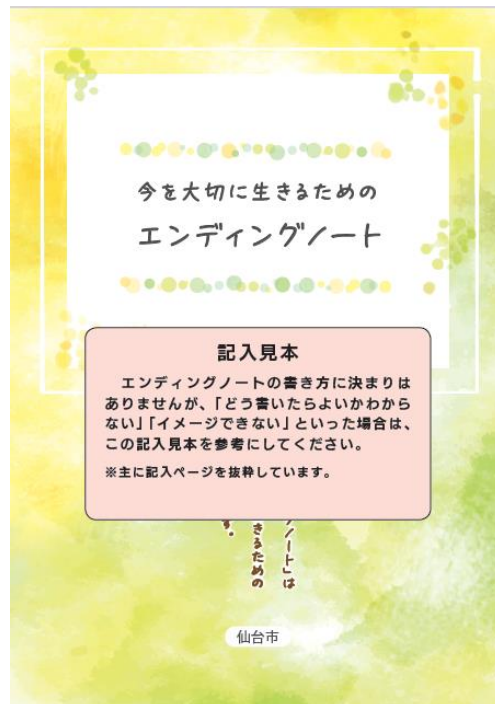
B 案

C 案

<エンディングノート>



<エンディングノート記入見本品>



(2) 「終活」って何から始める？楽しく学べる終活入門セミナー」の開催

身構えずに楽しく学べる終活イベントをコンセプトとした、終活初心者向けの入門セミナーを開催。

- ・日時 令和7年12月21日(日) 13:00~15:00
- ・会場 オンワード樺山仙台ビル 10階ホール
- ・定員 仙台市在住の方100名(先着)
- ・申込受付 せんだいオンライン申請サービス
- ・構成 2部構成。第一部は専門家による講演、第二部は、生活者の代表としての司会・コーディネーターとのディスカッション
- ・告知 フリーペーパーへの記事掲載(全3回)
フリーペーパーWeb版の記事掲載(全2回)
A4チラシ作成(2,000部)
仙台市市政だより(令和7年12月号)
仙台市ホームページ

<A4チラシ>

“終活”って何から始める？
♪楽しく学べる♪

終活入門セミナー

自身の生き方を見つめ直し、これからを前向きに、自分らしく過ごすために、今やるべきことを一緒に考えてみませんか？ ポジティブで楽しい、終活初心者向けの入門セミナーです。終活のイメージが変わるかも!?

定員 100名 参加無料

開催日時 令和7年
12月21日(日)
13:00~15:00

会場
オンワード樺山仙台ビル
10階ホール (仙台市青葉区二丁目12-34)
会場の案内図・アクセスについては
仙台市ホームページをご確認ください。

登壇者プロフィール

高橋英之さん
あおばの社グループ代表 / 司会者
2012年仙台で営業、みんながハッピーになる相談・事業支援のお手伝いを進んで、家族の願いと事業を軸に地盤を仙台と東京で行っている。終活セミナーの講師経験多数。「生前の準備がプロが選ぶエンディングノート」をはじめ数冊でも精力的に情報を発信している。

庄司恵子さん(左)
17歳で長男を始め、2025年で長男67年。楽天イーグルスの「勝手に応援隊」として作られた「イーグル応援隊」は、多くの方に親しまれ毎年のように開催のイベントに出展。2023年「圧切専子ベストアルバム」全曲発売。2024年には「人生100年これからよ」発表など、理髪師として精力的に活動中。

KASUMIさん(右)
長男の母・庄司恵子と共に、TBCラジオ「専子とKASUMIの100年を語る」のパーソナリティを務める。2017年、第1回輝かならぬ命(庄司恵子)がすべてわかる人生ストーリー「笑顔が一番だっちゃん・庄司恵子は天啓記念人物」を出版。現在は舞台のほか、国内外に向けた書籍発行事業も展開。

第1部 終活の専門家によるレクチャー
「終活ははじめの一步」
講師 あおばの社グループ代表 / 司会者 高橋英之さん

第2部 素朴な疑問に答えます
「終活の“?”あれこれ」
Q&Aディスカッション
専門家 あおばの社グループ代表 / 司会者 高橋英之さん × 生活者代表 庄司恵子さん・KASUMIさん

詳細・参加申込方法
仙台市ホームページをご覧ください。
<https://www.city.sendai.jp/hokutsushien/syukatsushien/syukatsusevent251221.html>

申込期間
令和7年
12.6(土)から
定員に達し次第受付終了

主催 / 仙台市 お問い合わせ 仙台市健康福祉局高齢企画課 ☎022-214-8515 セミナー課

<セミナーアーカイブ>

- ・第一部「終活はじめの一步」のアーカイブ動画を作成し公開。
- ・アーカイブ動画：<https://www.youtube.com/watch?v=b-M39Xc0cqE>



- ・第二部「終活の”？”あれこれ」Q&A ディスカッションの要約資料を作成し公開

楽しく学べる終活入門セミナー 第二部

終活の”？”あれこれ Q&A

令和7年12月21日に行われた仙台主催「楽しく学べる終活入門セミナー」。
第二部の内容をテキスト版でお届けします。
質問者はナビゲーターの庄司恵子さん・KASUMIさん親娘、
回答者は専門家の高橋英之さん（司法書士）です。

Q 終活は、何から始めたらよいですか？

A エンディングノートに書き出してみましょう。
エンディングノートを使って、ご自分のことや希望を書き出してみるといいですよ。このセミナーに参加された方は、すでに終活が始まっています。第一部ではワークも行いました。

Q 終活は家族のコミュニケーションが大事なんですよ？

A 思っていることは伝えましょう。
僕ら東北人は特に「こんなこと言わなくてもわかってんだべ」といった認識の方が多いのですが、家族であっても言ってもらわなければ分からない。お互いに思っていることを伝え合うことは大事です。エンディングノートは、そういう会話を増やすきっかけになります。

Q デジタル遺産のパスワードはどう管理したら？

A いざというとき伝わるようにしておきましょう。
エンディングノートや、保険関連なら担当者の名刺の裏に書いておくのも一つです。亡くなったときにすぐ目に止まる、または伝わる仕組みにしておくといえますね。利用しているネット銀行などが、専門業者でも特定できない場合は凍結することに、使用しているSNSアカウントもパスワードと一緒に書き出しておくといえますね。ご遺族から削除申請ができます。

Q 法的効力なくても、エンディングノートに書いた延命治療の希望は叶うものでしょうか。

A 公的な文書を残すこともできます。
法的効力はありませんが、家族などに自分の希望を伝えることは大切です。延命治療を望まない場合は、尊厳死宣言公正証書という公的な文書を残すこともできます。公証役場で作成できますよ。

Q 第一部のおひとりさまの終活で、「成年後見制度」「家族信託」「死後事務委任契約」などが出てきました。これらの手続きはどこでできますか？

A 専門家に依頼することになります。
司法書士や行政書士、弁護士などの専門家に依頼することになります。年齢に関係なく、いっとうなるかわからないと考えると、すぐにも行動したほうが良いと思います。

Q 死後事務委任契約の費用について教えてください。

A 依頼内容や希望によって変わります。
契約時の書類作成費用や、実務の費用などがかります。多くの専門家は、予測した費用をあらかじめ預けてもらっています。実務費用は、依頼内容や希望などによって変わります。清算後、残った費用の使い道などは遺言書に書いておくことが多いですね。

当初、終活という言葉に親には言いにくいと感じていたKASUMIさん。でも、このセミナーで「終活は家族への思いやり」だと知り、「エンディングノートを書くことはとても大切なこと」だと思ったそうです。セミナーの最後にはお母さんへ「どうしてほしいか、ノートに書いておいてください」と伝えていました。

これから終活を始めるみなさんも、エンディングノートを活用してみませんか。自分がやりたかったことなども、見えてくるかもしれません。

仙台市健康福祉局高齢企画課

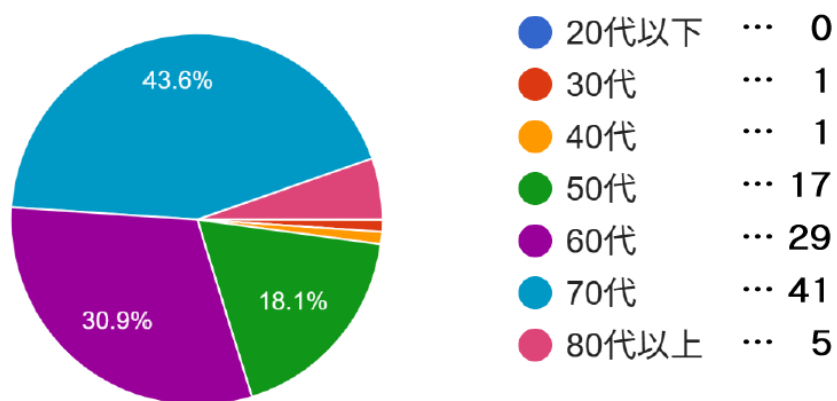
<参加者アンケート結果の一例>

終活入門セミナーの参加者にアンケートを実施。

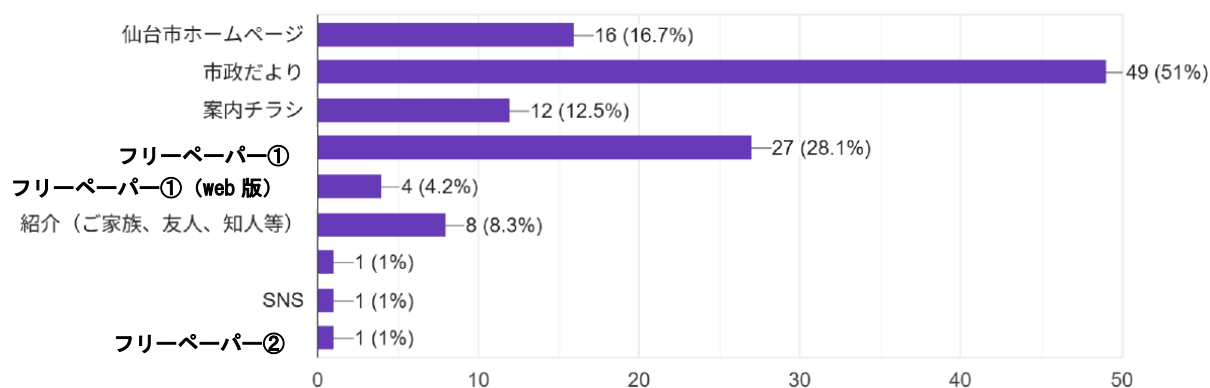
回答者	一般参加者及び仙台市関係者 97名 性別：男性 女性 回答しない
回答方法	当日事前に紙で配布、セミナーの最後に回答

年代

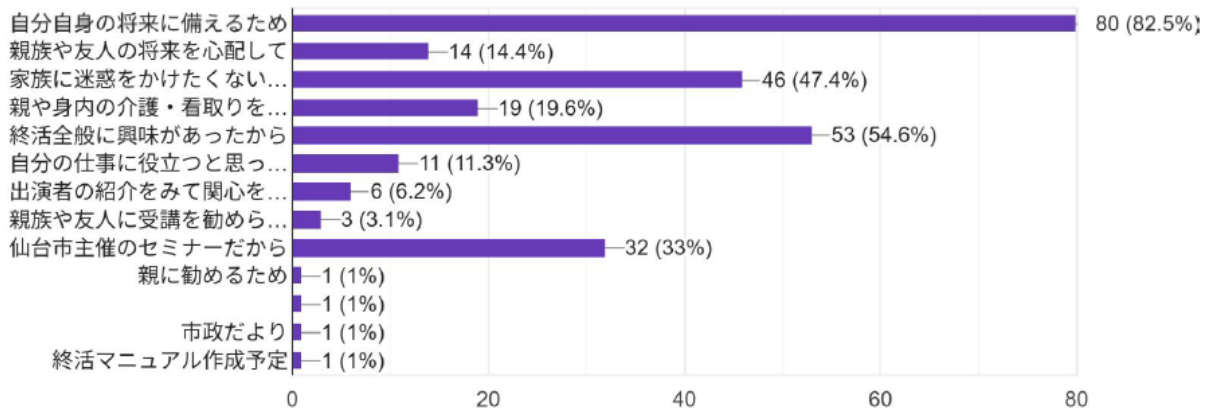
94 件の回答



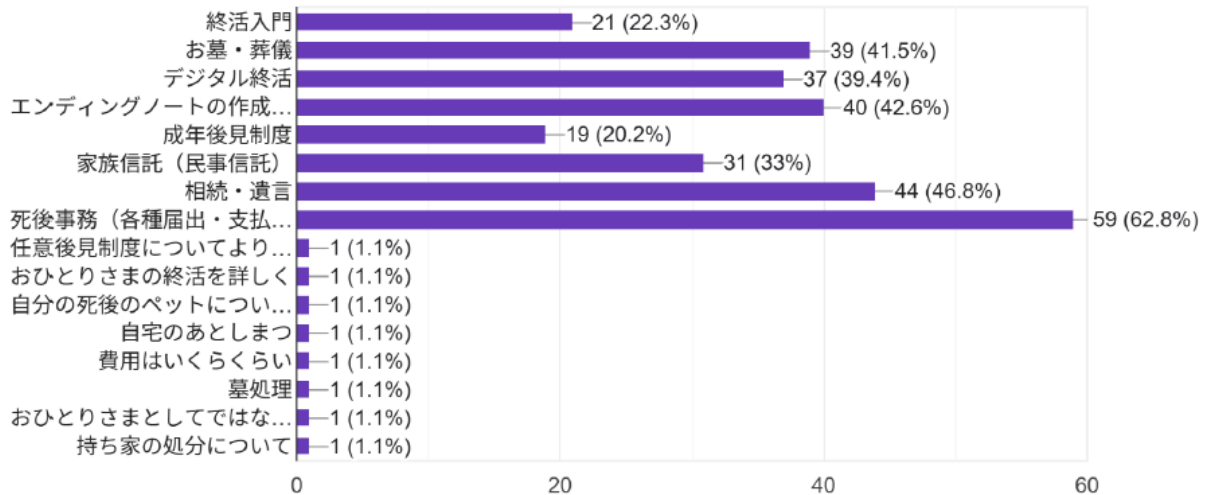
Q1 今回のセミナーを何で知りましたか？ n96



Q4 セミナーに参加したきっかけは何ですか？ n97



Q7 今後、終活に関するセミナーで取り扱ってほしいテーマ、終活に関して知りたいことを教えてください。？ n94



(3) リーフレット作成

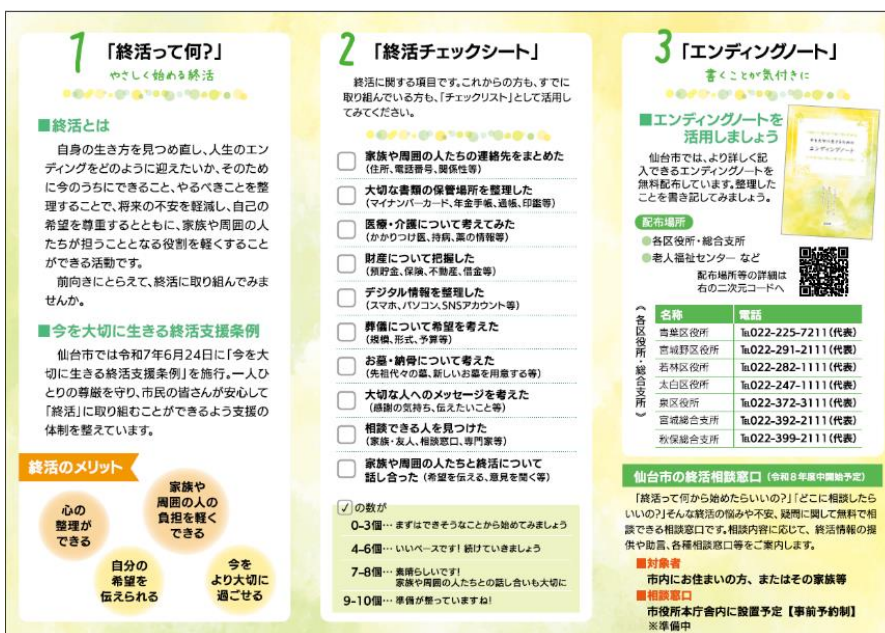
終活の啓発等を目的としたリーフレットを作成。

- ・規格 A4 三つ折り、フルカラー両面印刷
- ・部数 20,000 部
- ・配布 各区役所・総合支所、市内関係団体施設

<リーフレット_表紙>



<リーフレット_中面>



(4) フリーペーパーによる情報発信

終活初心者の関心が高いと思われるテーマについて、宮城県司法書士会の司法書士による解説コラムをフリーペーパー（紙面、web版）に掲載（全3回）。

【テーマ】

- ・「終活におけるエンディングノートの意味って？」
- ・「おひとりさまの財産管理や死後の手続きはどうする？」
- ・「誰にでも起こりうる相続トラブルを防ぐには？」

(5) 終活カフェの開催

コーヒーを飲みながら気軽に終活の疑問を解消できる場所をコンセプトとした終活カフェを開催（全2回）

①日時：令和8年3月5日（木） 10：00～12：00

会場：仙台リビング新聞社泉中央教室 地下鉄泉中央駅ビル（SWING）5階

定員：24人（先着）

②日時：令和8年3月13日（金） 13：30～15：30

会場：大和証券仙台ビル7階会議室

定員：32人（先着）

【共通内容】

- ・講師 宮城県司法書士会の司法書士
- ・申込受付方法 せんだいオンライン申請サービス
- ・構成 宮城県司法書士会発行のエンディングノートを使用し、それぞれの項目を見ながら自分のこれからを考えられる構成。知っておきたい制度についても紹介。
- ・告知方法 フリーペーパー（紙面、web版）への記事掲載、仙台市ホームページ
- ・アンケート 参加者アンケートを実施